

2020年5月14日

各位

会社名 日本工営株式会社
 代表者名 代表取締役社長 有元 龍一
 (コード 1954 東証第一部)
 問合せ先 コーポレートコミュニケーション室長
 菅原 茂樹
 TEL 03-5276-2454

国際財務報告基準 (IFRS) の任意適用の変更 (延期) に関するお知らせ

当社は、2019年8月13日に公表いたしました、適時開示資料「国際財務報告基準 (IFRS) の任意適用に関するお知らせ」において2020年6月期 期末決算より従来の日本基準に替えて国際財務報告基準 (IFRS) を任意適用する予定である旨をお知らせいたしました。本日開催の取締役会において、下記の通り、2021年6月期 期末決算を目処として任意適用時期を延期することを決議いたしましたので、お知らせします。

1. 延期の理由

当社は、グローバルな事業の拡大・高度化を進める中、財務情報の国際的な比較可能性を高め、ステークホルダーの皆様の利便性向上に貢献するとともに、グループ内での会計基準統一により経営管理体制を強化することを目的とし、IFRS 任意適用の準備を進めてまいりました。しかしながら、準備段階において、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により当社およびグループ各社において決算関連業務が遅延していることに加え、特にIFRS 初年度においては周到な事前準備が必須であるところ、これらの作業の進捗にも影響しております。正確かつ適切な開示の実現という観点から検討した結果、適用開始時期を延期することが適切であるという結論に至りました。

(ご参考) IFRS の任意適用に伴う開示スケジュールは以下のとおりです。

IFRS の任意適用に伴う開示スケジュール

【変更前】

決算期		開示資料	適用会計基準
2020年6月期	第1四半期 ～第3四半期	四半期決算短信	日本基準
		四半期報告書	
	期末	決算短信 連結計算書類 有価証券報告書	IFRS

【変更後】

決算期		開示資料	適用会計基準
2021年6月期	第1四半期 ～第3四半期	四半期決算短信	日本基準
		四半期報告書	
	期末	決算短信 連結計算書類 有価証券報告書	IFRS

なお、2019年8月13日に公表いたしました2020年6月期通期業績に関して、本日「業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ」を公表しております。また、本日公表しております「2020年6月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」における2020年6月期の通期連結業績予想については日本基準を前提としております。

以上